



2024年4月26日

各 位

上場会社名 萩原電気ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 木村 守孝
(コード：7467 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先責任者 常務執行役員 長谷川 政行
(TEL 052-931-3553)

中期経営計画の策定および株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、経営ビジョンとして「先進エレクトロニクスで人と社会とテクノロジーをつなぐエンジニアリングソリューションパートナー」を掲げ、2025年3月期から2027年3月期までの3か年を対象とする萩原電気グループ中期経営計画「Make New Value 2026」を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

また、株主還元方針につきまして、配当性向の目安を30%から30%～40%に引き上げますことを併せてお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の概要

中期経営計画「Make New Value 2026」では、本期間を新たなグループ成長ステージへ向けた構造変革と事業基盤の確立を実行する期間と位置づけ、(1) ビジネスモデル変革による提供価値の向上、(2) 資本生産性を意識したマネジメント改革の実行、(3) 人的資本活用による従業員パワーの最大化に取り組むことで、2027年3月期のROE11%以上、売上高3,000億円、営業利益高110億円へと事業成長することを目指します。

<計画期間>

2025年3月期～2027年3月期

<経営方針>

(1) ビジネスモデル変革による提供価値の向上

- ・ソリューション志向の下、既存事業における付加価値となる付帯開発およびサービス事業の拡大
- ・デバイス応用技術やIoT構築技術など当社の知見を活用した新たなビジネスモデルの構築
- ・グループシナジーおよび他社とのビジネスコラボによる付加価値イノベーションの促進

(2) 資本生産性を意識したマネジメント改革の実行

- ・株主資本コストを踏まえた投下資本に対する利益に着目したマネジメントの構築
- ・事業ポートフォリオに対する戦略的アプローチを可能にする仕組みの構築と運用

(3) 人的資本活用による従業員パワーの最大化

- ・萩原電気グループらしい強みを活かした人的資本経営の実現
- ・2024年度に刷新した人事制度の運用による人と組織の活性化

<2027年3月期 定量目標>

ROE	売上高	営業利益高
11%以上	3,000 億円	110 億円

なお、中期経営計画の詳細につきましては、2024年6月3日開催の2024年3月期決算説明会にてご説明させていただいたのち、後日当社グループサイトに掲載する予定です。

(萩原電気グループサイト) <https://www.hagiwara.co.jp/ir/>

2. 株主還元方針の変更について（※変更点は下線部）

当社は、株主の皆様への利益還元強化を目的に、2025年3月期より、下記の通り連結配当性向の目安を変更いたします。

<変更前>

連結配当性向 30%を目途とし連結純資産配当率も勘案したうえで、安定配当をベースに業績に応じた利益配当を実施する。

<変更後>

連結配当性向 30%~40%を目途とし連結純資産配当率も勘案したうえで、安定配当をベースに業績に応じた利益配当を実施する。

以 上